

6年 家 de BENKYO!

5月25日(月)～5月29日(金)の学習予定

今週の学習教科

社会4時間、理科1時間、国語1時間、算数4時間

音楽1時間、図工2時間、道徳1時間



家庭学習ノート(10mm方眼)を1冊用意します。

ノートには、教科ごとでなく、勉強した日ごとに書いていきましょう。日付は必ず書きましょう。

学びの姿勢！学習の基本！6年生のみなさんへを**意識して学習を進めてください。**

(1) 国語 漢字の練習

④ 筆順と文字の形に気をつけて、新しい漢字を覚えよう。 ※ 1時間

①「漢字の学習」の表紙裏にある「この本の使い方」をよく読みましょう。最初の「指なぞり」は忘れがちです。気を付けましょう。

②進め方に気をつけて、「漢字の学習」P4～5の4文字(「段」「並」「降」「認」)を書き込みで学びます。筆順と文字の形に気を付けましょう。スピードよりも確かさが大切です。

③今日学んだ文字についてきちんと書けるかどうか、次のミニテストをやってみましょう。
⇒家庭学習ノートに問題を写して取り組みます。

ミニテスト ◆ 次の文について線の部分を漢字に直して書きましょう。

例) 明日の天気は、はれ そうだ。 ⇒ 明日の天気は晴れそうだ。

(1) かいだん を下りる。 (2) 桜の なみきみち を歩いた。

(3) 沖縄は こうすいりょう が多い。 (4) ライバルの実力を みとめる 。

(2) **社会** 日本とつながりの深い国々 教科書 P 6 4 ~ 9 9 新聞にまとめよう!

④ 日本とつながりの深い国々 (大韓民国) の人々は、どのような生活をしていて、その生活には日本とどのようなちがいがあのか調べよう。 ※ 4 時間

調べる観点

- * 生活の様子 (衣・食・住・学校の様子等を自分の学校生活と比べてみるとよいでしょう)
- * 行事・文化 (年中行事や宗教などを調べましょう)
- * 産業 (その国の発展を支えている産業について調べてみましょう)
- * その他 (国旗の由来や自分が気になったことを調べてみましょう)

前回の中華人民共和国のときと、学習の進め方は変わりません。同じように進めていきましょう。

調べるために使う資料

- ① 教科書 新しい社会 6「政治・国際編」 P 6 4 ~ 6 9、P 8 2 ~ 8 7
- ② 社会科資料集 P 1 0 9
- ③ 地図帳 (大韓民国については必ず場所の確認をしましょう)
- ④ その他 自分で資料を見つけて参考にしてもいいです。

調べてわかったことをもとにして、1つの国につき、1枚の新聞にまとめましょう。 (つまり 4 枚の新聞ができます。)

新聞

発行者

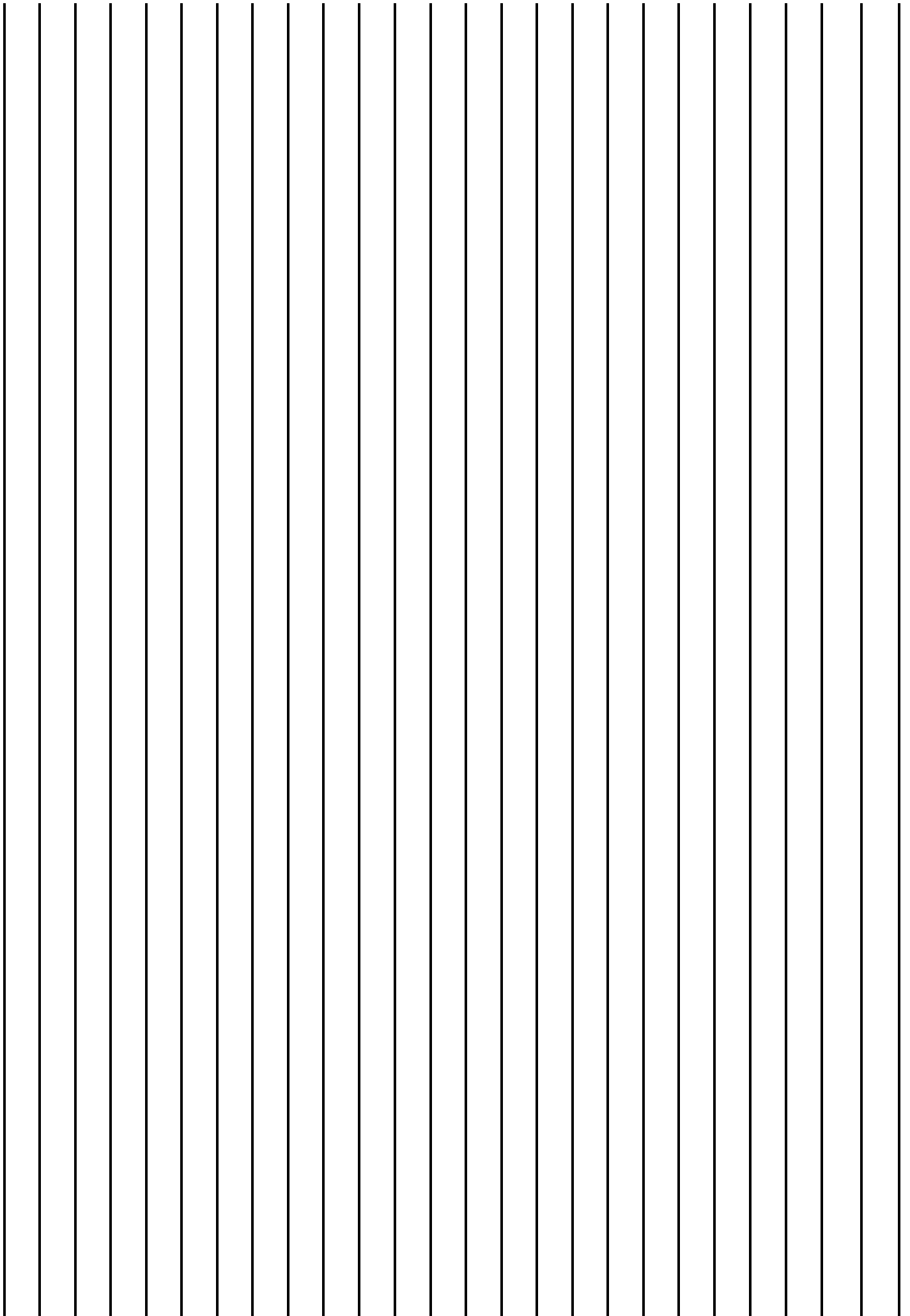
発行日

令和

年

月

日



(3) 算数 教科書 P 1 9 ~ 2 3 「つり合いのとれた図形を調べよう」 家庭学習ノートにまとめよう！

P 1 9 1

㊦ 多角形（四角形）について線対称か点対称か調べよう。 ※ 1 時間

- ① 教科書 P 1 9 の①②の問題を、教科書の図形に、かきこみましょう。
- ② 教科書 P 1 9 の③の問題の答えを、ノートに書きましょう。また、P 1 9 ③の表も完成させ、ノートに書きましょう。
- ③ ④の問題を、ノートに書きましょう。
- ④ ⑤の台形も調べて、ノートに書きましょう。 左の台形は線対称ですか、点対称ですか、どちらでもないですか。右の台形（等脚台形）は、線対称ですか、点対称ですか、どちらでもないですか。
(例)
 - ・左の台形…
 - ・右の台形（等脚台形）…
- ⑤ この時間の学習で大切だと思ったことを、ノートに書きましょう。

P 2 0

㊦ 多角形（三角形・正多角形）について線対称か点対称か調べよう。 ※ 1 時間

- ① 教科書 P 2 0 の⑥の問題を、教科書の図形に、かきこみましょう。
- ② 教科書 P 2 0 の⑦の問題の答えを、ノートに書きましょう。
- ③ 教科書 P 2 0 の⑧⑨の問題を、教科書の図形に、かきこみましょう。また、P 2 0 の表も完成させ、ノートに書きましょう。
- ④ ⑩の問題を、ノートに書きましょう。
- ⑤ ⑪の円も調べて、ノートに書きましょう。 線対称ですか、点対称ですか、どちらでもないですか。線対称である場合、対称の軸はいくつあるでしょうか。
(例) ・円…
- ⑥ この時間の学習で大切だと思ったことを、ノートに書きましょう。
- ⑦ 計算スキルアップの6をやりました。（答え合わせは学校で行います。）

㊦ 線対称と点対称の復習をし、線対称を使ってかざりを作ろう。※ 1 時間

- ① 計算スキルアップの□4 □5をやりました。（答え合わせは学校で行います。）
- ② 紙を用意して、教科書 P 2 1 の①②③④をやってみましょう。
- ③ 作った線対称のかざりで、お気に入りのものを一つ、ノートにはりましょう。

㊦ 線対称と点対称の学習を、問題をといてたしかめましょう。※ 1 時間

- ① P 2 2 の「たしかめよう」をやりました。すべて教科書にかきこみましよう。
(答え合わせは学校で行います。)
- ② P 2 3 の「算数の目」をやりました。①はりくさん、②はあみさんの吹き出しの中の□に入る言葉を
考えて、ノートに書きましよう。（答え合わせは学校で行います。）
- ③ 計算スキルアップの□7をやりました。（答え合わせは学校で行います。）

(4) 理科 「人や他の動物の体」 教科書 P 4 5 ~ 4 7

血液中に取り入れた酸素や養分（栄養）は、胸のまん中にある心臓のはたらきで体のすみずみまで送られていることは、すでに学習しましたよね。

④ 血液は体の中をどのように流れて酸素や養分を運んでいるのか調べよう。 ※1 時間

① NHK for school で、「ふしぎがいっぱい 6 年生」の「血液はめぐる」

(https://www.nhk.or.jp/rika/fushigi6/?das_id=D0005110065_00000) を見てみましょう。

② 教科書 P 4 5 の写真の男の子（青いシャツ）のように、自分の脈はくをはかってみて、心臓の動きが伝わってくることを調べましょう。（ちょうしん器はないので、心臓に手を当てたり、脈はくをはかったりして動きが同じかどうかを確かめてみれば OK です）

③ 作業シート（次のページにあります。）に色をつけたり、書き写しをしたりして血液の動きについて確認しましょう。作業シートは家庭学習ノートにはりましょう。

1 矢印で示された臓器の名前を、□の中に書きましょう。

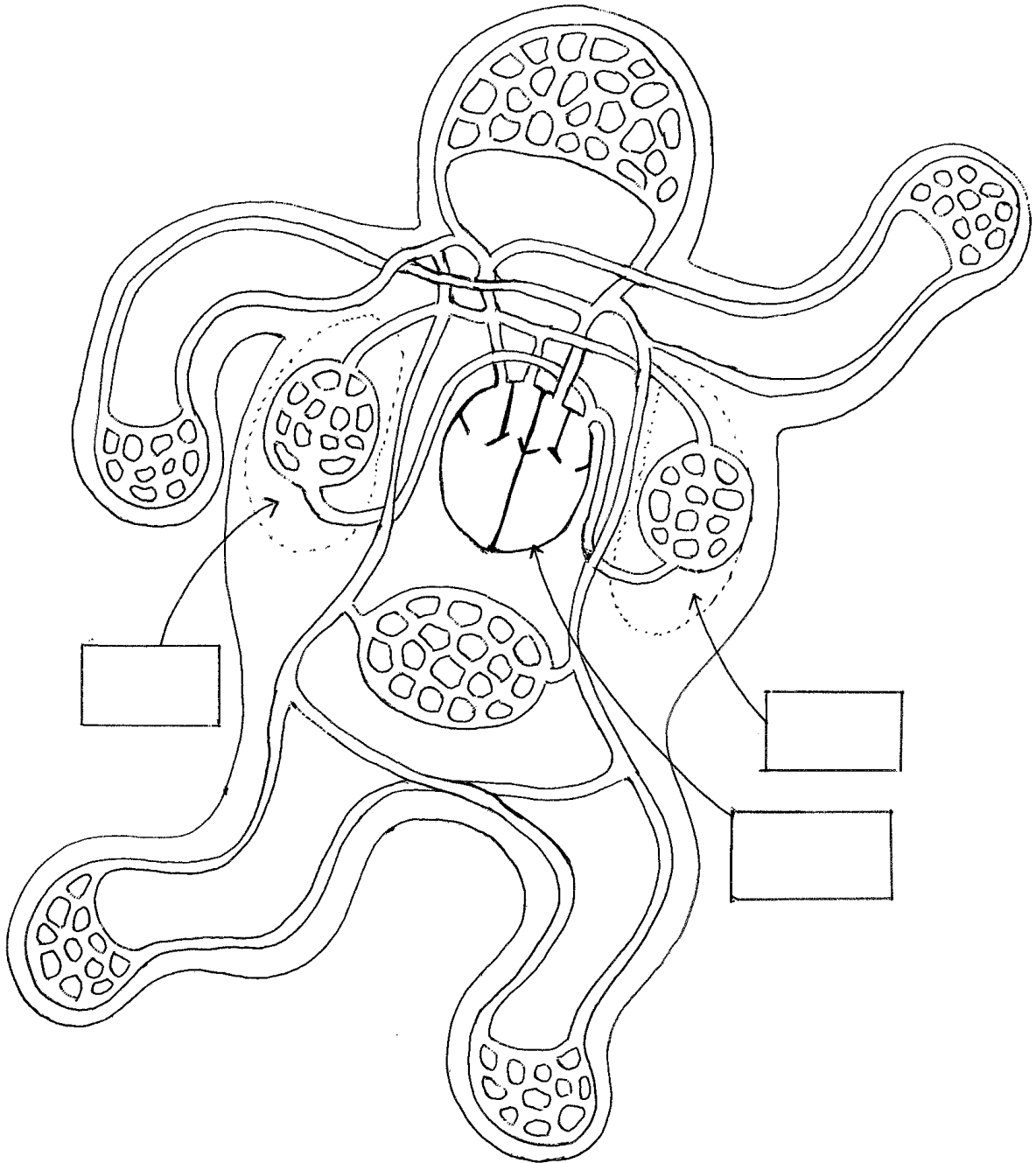
2 教科書の 4 6・4 7 ページを読んで、酸素を取り入れた血液が流れている血管を赤く、酸素をわたしたあとの血液が流れている血管を青くぬりましょう。

3 教科書 4 7 ページ上の図を見て、血液の流れを⇒で書き写しましょう。

「赤⇒…酸素を取り入れた血液」「青⇒…酸素をわたした後の血液」です。

④ この学習で、血液はどのような流れなのか、「赤⇒…酸素を取り入れた血液」「青⇒…酸素をわたした後の血液」の流れ方に注目して、血液の流れ方のとくちょうをノートに書きましょう。

【作業シート】



(5) 道徳 「まどさんからの手紙—こどもたちへ」 家庭学習ノートにまとめよう！

④ まどさんからの手紙を読んで、がんばりたいことやちょうせんしてみたいことを考えてみましょう。

※1 時間

・道徳の教科書「きみがいちばんひかるとき」の P 1 0 ～ 1 8 をゆっくり読みましょう。

・P 1 8 「考えよう・話し合おう」に取り組みましょう。

問いと考えたことを、①②③すべて家庭学習ノートに書きましょう。

① 「りっぱな おとな」とは、どんな人だと思いますか。

② 小学生は、どうして「たった 1 かいきりのすばらしい『とき』」「すごい『とき』」なのでしょう。

③ まどさんからの手紙を読んで、がんばりたいな、挑戦してみたいなと思ったことはありますか。その気持ちを家庭学習ノートに書きましょう。

・P 1 8 「つなげよう」について考えましょう。

④ 最高学年として、あなたは学校でどんなことをがんばりたいと思っていますか。その気持ちを家庭学習ノートに書きましょう。③と同じだという人は、さらに具体的にどのようなことができるか考えてみましょう。

(6) 音楽 教科書 P14・15 家庭学習ノートにまとめよう！

題材名 『歌声と楽器のひびきの関わり合いを味わおう』

④ 歌とリコーダーのせんりつの関わり合いを感じ取ろう。 ※ 1 時間

- ① 教科書 9 ページの「音楽で思いを伝えよう」を読み、教科書会社のホームページにある「自宅学習支援コンテンツ」を使って「つばさをください」(P12・13)を歌いましょう。

→休校中の音楽学習を始める前に、毎回歌いましょう。

(インターネットを使って音楽をきくときは、おうちの人の指示に従いましょう。)

※「自宅学習支援コンテンツ」は、<https://textbook.kyogei.co.jp/library/> にあります。

※自宅学習支援コンテンツの下の方に、教科書 10 ページ「明日という大空」を使って「歌声の出し方」を紹介している動画「歌声①」がありますので、参考にして歌い方を工夫しましょう。

- ② 「星空はいつも」の歌詞を音読し、どのようなイメージをもったかをノートに書きましょう。

- ③ 「自宅学習支援コンテンツ」の音源を使って「星空はいつも」をきいたり歌ったりしましょう。

1 番：せい唱 →合唱 →せい唱

2 番：せい唱+リコーダー独そう →合唱+リコーダー独そう →せい唱+リコーダー独そう

- ④ 楽譜を見て歌ったりえんそうをきいたりして「歌とリコーダーのせんりつの関わり合い（曲の仕組み）」について気付いたことや、そのことによってどのような曲想になっているのかをノートに書きましょう。

ヒント：「1 段目 2 段目 3 段目 4 段目」という言葉を使うと、まとめやすいです。

- ⑤ 自分で考えた曲想にふさわしい歌い方で、「星空はいつも」を歌いましょう。

- ⑥ リコーダーのパートの階名を読んで歌ってから、リコーダーでえんそうをしましょう。

※「bシ」「#ド」の指使いは、教科書 15 ページの「リコーダーの時の運指」で確認をしてください。

【ふりかえり】

- ★歌とリコーダーのせんりつの関わり合いについて、考えたこと、歌ったりえんそうしたりしてできるようになったことや課題などを、学習感想としてノートに書きましょう。

※鼓笛隊の楽器の練習は、「家庭学習カード」で引き続き取り組みましょう。

(7) 図工 『小さな美術館』 教科書 P 2～4

④ よく見て、みつけよう。 ※2時間

教科書 p. 2～4の絵「富嶽三十六景 遠江山中」と「夜のカフェテラス」のどちらかを選んで、ワークプリントを書きましょう。

☆参考にするもの

図画工作教科書 5・6年 下 「ゆめを広げて」 P 2～4

☆用意するもの

ワークプリント（印刷して使います。印刷できない場合は、ノートや紙にかきましょう。）

カラーペン、色鉛筆、クレパス

☆先生にだすもの

ワークプリント 2まい

教科書 2～4 ページの絵をよく見て答えましょう。選んだ絵に○をつけます。

富嶽三十六景 遠江山中 ・ 夜のカフェテラス

① 絵のどこに注目しましたか。それはなぜですか。

② 絵の中の人たちは、どんな話をしているのでしょうか。

③ 登場人物や背景から、どんな生活の様子を思いかべますか。

④ この絵のいいと思ったところや、見た感想などを書きましょう。

組 名前

○絵をよく見て、模写（見てかきうつす）をしましょう。

絵の全部でも、一部でも、想像したことを書き加えてもいいです。最後に、色を付けて仕上げましょう。

